

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	つばさ		
○保護者評価実施期間	2025年12月1日		～ 2026年1月9日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16人	(回答者数) 16人
○従業者評価実施期間	2025年12月1日		～ 2025年12月26日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数) 5人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月19日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々な避難訓練を行い、子ども自身や家族、事業所職員もそれぞれが体験することで、想定外の出来事に対するの対策を積んでいる。	・地震、不審者、火災等の避難訓練を行っている。(毎月) ・法人全体の合同避難訓練を行っている。(年1回) ・避難所体験のイベントを行っている。(年1回)	子ども一人一人に合わせて、防災について考え行動する力を育てる取り組みを行う。
2	家族と一緒に交流できる機会がある。	・保護者会を行っている。(年2回) ・法人のイベントへの参加を促している。	交流できる機会を提供する。
3	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定し、保護者に配布している。	家族に事業所の災害マニュアルを配布し、周知を促す。	毎年配布することで、周知を促す。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動のスペースの確保が難しい。	外遊びができるスペースの確保が難しい。	療育支援に必要な知識や技術の習得に向けての研修を行うことで、空間を工夫し活動に取り組む支援の技術を向上させる。
2	地域とのつながりが難しい。	事業所の立場所が地域に開かれている場所がない。	法人のイベントを通じて交流できる機会を提供する。
3	取り組みを知ってもらう機会をつくるとともに、障害特性に応じた環境整備に関する理解を促す。	保護者会を通じて、事業所内での様子を知ってもらう機会を設ける。	職員の専門性を高め、統一して療育支援に取り組むための知識と技術を高める。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		つばさ				公表日	2026年1月26日		
		利用児童数		16人		回収数		16人	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	2025/12/26	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
									環境・体制整備
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	11	2	1	2		活動の中で、職員の体制や支援の入り方など工夫し、子どもひとりひとりが力を発揮できるよう支援を行っています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8	5	0	3		限られた環境の中で、子ども達に分かるような物の配置、活動に応じて空間を分けて取り組んでいます。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11	3	0	2		子ども達が安全に過ごせるよう、限られた空間の中で取り組めるよう工夫しています。	
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14	1	0	1		専門的な知識を学びながら、子どもの支援技術を高めていけるよう努めます。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	12	1	0	3		事業所の支援プログラムをもとに支援内容をつくっています。	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	14	1	0	0		子どもの様子やニーズ、ご家族のニーズを聞き、個別支援計画を作成させていただく中で、理解や次の目標を考えていけるよう努めます。	
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12	2	0	2		個別支援計画では、子どもの目標に応じて具体的に支援内容を設定しています。	
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14	1	0	1		活動や身の回りの活動、送迎中や行事など、子どもひとりひとりの目標を取り入れ支援を行っています。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	2	0	1		毎月会議を行い、支援計画を考えています。子ども会議や子ども達の意見を取り入れ取り組んでいます。	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	3	0	10		直接交流する機会は持っていません。法人のイベントなどご家族と一緒に交流できる機会を提供させてもらっています。	
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14	1	0	1		利用など事業所からのお知らせなど丁寧にお伝えるよう努めます。	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14	1	1	0		個々の個別支援計画など支援に関する説明を丁寧に行えるよう努めます。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	3	2	3		保護者会の時に、支援について話す機会を設けています。	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	14	2	0	0		事業所での様子を連絡ノートにてお伝えさせていただいています。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13	2	1	0		相談や日頃の情報交換などができる関係性を築けるよう努めます。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15	1	0	0		子どもの様子を統一した支援ができるよう情報共有や共感して取り組んでいけるよう努めます。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	3	1	4		保護者会や法人のイベントを通じて、交流する機会の中でご家族の支援ができればと考えています。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12	3	0	1		相談など随時対応できるよう体制を整えていけるよう努めます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14	1	0	1		子どもひとりひとりに応じて配慮するようにしています。ことばだけではなく、カードやジェスタチャーなど、スケジュールや活動内容など伝えるようにしています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	11	2	0	3		自己評価の結果などホームページで公表しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14	1	0	1		個人情報の取り扱いについて、十分注意しています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	15	1	0	0		ご家庭には、4月にマニュアルを配布しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15	1	0	0		事業所ごとに毎月訓練を行っています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	1	0	1		安全に配慮し、支援が行われるように取り組んでいます。事故やヒヤリハットなどが起きた場合には、検証し次に起きないように話し合いをしています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14	1	0	1		事故や体調の変化などがあった場合には、ご家庭に連絡するようにしています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	14	1	0	1		安心して通所していただけるよう信頼関係を築き、一緒に目標に向けて取り組んでいけるように支援を行っています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	13	2	0	1		子どもの目標を楽しみながら取り組めるよう支援の工夫や支援技術を高めていければと考えています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	14	2	0	0		子どもの目標に向けてご家庭と一緒に統一して取り組んでいければと考えています。

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	つばさ				公表日	2026年 1月 26日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	2025/12/26	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	5	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見て確認できるように、目印をわかりやすくしたり、棚の位置や高さを工夫している。</li> <li>・タオル掛けや連絡ノートに分かりやすいようにシールを貼っている。</li> <li>・靴を脱ぎやすい台を置いたり、自分のものだと分かるように帳面やカゴ、タオル掛けにシールを貼っている。</li> <li>・視覚でもわかりやすいよう、名前シールを貼り見分けできるようにしている。</li> </ul>	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おやつスペース、活動スペースを分けている。</li> <li>・おやつスペース、宿題スペース、活動スペースに分けた空間を作っている。</li> <li>・利用者が帰った後、毎日掃除を行っている。食事前後は使用するテーブルをアルコール消毒し使用している。</li> <li>・宿題、おやつ、あそびのコーナー等、区分けしている。</li> </ul>	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他児の声が気になる時や、落ち着きたいときに使用できる場所をつくっている。</li> <li>・体調が悪い時、パニックに陥っているときには、個別のスペースを利用する。</li> </ul>	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	0		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所アンケートなどで意見を頂いている。</li> <li>・保護者向け評価表や保護者会などで保護者から意見を頂いている。</li> </ul>	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会を実施して意見交換の場を設けている。</li> <li>・毎日その日の振り返りを行っている。</li> </ul>	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	0		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月1回職員研修を行っている。今年度は法人研修の年間計画をたて実施した。</li> <li>・毎月職員研修を行っている。今年度は法人研修も行い、可能な限り参加するようにしている。</li> <li>・月に1度全体研修を行い、そのほかにも法人研修を行っている。</li> <li>・毎月職員研修を行い、外部研修にも参加している。</li> </ul>	
その他	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々にモニタリングを行い、個別支援計画の作成をしている。」</li> <li>・本人または保護者に対し、モニタリングを行っている。</li> </ul>	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員全員が会議に出席し、意見を出し合い話合っている。</li> <li>・日々の様子やモニタリングで聞いたことをもとに会議を行い、話し合いをしている。</li> <li>・計画時には、個別支援会議を行っている。</li> </ul>	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一日の終わり等に、個別の様子、支援方法について話し合う機会をもっている。</li> </ul>	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0		

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別支援計画の支援内容を具体的にわかるように計画を立てている。</li> <li>・一人一人に合った合理的配慮をおこなうなど計画に沿った支援を行っている。</li> </ul>	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員間で会議をもち話合っている。</li> <li>・職員間で会議をし、計画を立てている。</li> </ul>	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月に1度子ども会議を実施し、利用者のリクエストの活動を取り入れている。</li> <li>・一人一人に合った参加しやすい方法で工夫している。</li> </ul>	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・集団で行う活動とここでおこなう活動、集団で行う活動に参加が難しい児童にはその児童に向けた活動を行っている。</li> </ul>	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・欠かさずしている。</li> <li>・チェックリストを記入し、職員間で一日の出来事を共有している。</li> </ul>	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・欠かさずしている。</li> <li>・チェックリストにその日に様子を記入し、振り返りをして情報を共有している。</li> <li>・支援終了後、職員間で振り返りを行い、意見を出し合っている。</li> </ul>	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々に食べたおやつなどチェックリストに記録、活動の参加についても記入している。</li> <li>・チェックリスト記入し、話し合いをもっている。</li> </ul>	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・半年に1回モニタリングを行い、見直している。利用日の変更や下校時間の変更があった場合はその都度見なおしている。</li> <li>・半年に1度モニタリングを行い、目標や計画を見直している。</li> </ul>	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5	0		
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動やおやつ場で「自分が選ぶ」を常に考えている（取り入れてい）。</li> </ul>		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の状況に合わせ、必要時にはケース会議に参加している。</li> </ul>	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下校時間が分からないときは保護者や学校に確認するようにしている。</li> <li>・学校と連絡を取り合い、下校時間や行事などへんこうなど情報の共有を行っている。</li> </ul>	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	0		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談支援の方を通じて、情報の提供はしている。</li> <li>・相談支援事業所と情報共有している。</li> </ul>	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	0		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人のイベント（ワークショップ）を通じて交流の場を設けている。</li> <li>・イベントを通して他の子どもと活動する機会がある。</li> <li>・イベントを通して他の子どもと活動する機会がある。</li> <li>・ヒコゴロンやイベントを通じ交流の場を設けている。</li> </ul>	直接交流して活動を行うことはしていません。法人のイベントなどを通じて、ご家庭と一緒に地域と交流できるような取り組みができればと考えています。
33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	0			

	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時やお迎えの時に、必ず対面で話すように心がけている。</li> <li>・送迎の時やお迎えの時に様子を伝えている。</li> <li>・連絡帳を使い保護者とのやり取りを行っている。</li> </ul>	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベアトレは現在実施していないが、その都度悩みや相談の対応をしている。</li> <li>・実施していたが今年度は実施していない。</li> <li>・今年度は実施されていない。</li> <li>・今年度は実施していない。</li> </ul>	保護者会を通じて支援内容を一緒に考える機会にさせていただいています。他機関からきた研修等の情報提供をさせていただきます。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画作成後、説明を行い同意を得ている。</li> </ul>	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年2回保護者会を実施しているが、その都度悩みがあるときは助言するようにしている。</li> </ul>	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会を年2回実施している。</li> <li>・年2回保護者会を実施している。保護者の交流する場としていいことだと思う。</li> <li>・年に2回保護者会を開催し、交流の場を設けている。</li> </ul>	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月おたよりを配布し、活動の様子などを知らせている。</li> <li>・毎月おたよりを作成し、活動用紙に記載、配布している。</li> </ul>	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部に漏れないように注意している。</li> </ul>	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントやTシャツアート展で他事業所と一緒にしている。</li> <li>・ワークショップ、映画祭等を開催している。</li> </ul>	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月1回避難訓練をしている。</li> <li>・月1、避難訓練をしている。合同避難訓練では保護者の方にも協力してもらって、連絡の練習をしている。</li> <li>・マニュアルを作成し、説明を行い配布している。訓練時には保護者と連絡を取り合い訓練を実施している。</li> <li>・毎月避難訓練を行い、年一回の全体練習を行っている。</li> </ul>	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・備蓄品の確認も定期的に行っている。</li> </ul>	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約の時に確認している。服薬で変更もある時もあるので、見直しの時（モニタリング）に確認するようにしている。</li> <li>・服用の内容について保護者と確認を行っている。変更時情報も共有している。</li> <li>・モニタリング等で説明を受けている。薬を服用の際には依頼書を出してもらう。</li> </ul>	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アレルギーについて契約時に確認している。指示書に基づき提供している。</li> <li>・アレルギーについての診断書を提出してもらっている。</li> </ul>	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月に一度避難訓練を行っている。火災・地震・不審者など月によって内容も変えている。</li> <li>・年間通じて、それぞれの訓練を行っている。</li> </ul>	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0		

52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月の職員研修で、法人全体で共有している。</li> <li>・会議で報告している。ヒヤリハットがあった場合、振り返り話し合いをしている。</li> <li>・ヒヤリハットに記入し、その後対策など話し合い共有を行っている。</li> <li>・安全委員会でヒヤリハットの事例を出し合い事業所間での防止にもつなげている。</li> </ul>
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待防止についての研修を職員研修内で行っている。</li> <li>・年に一度以上法人内で虐待の研修を行っている。</li> <li>・職員研修の中で、「虐待について」研修も行われている。</li> </ul>
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の方に説明し同意を得ている。支援計画にも記載し、サインを頂くときに伝えている。</li> <li>・身体拘束が必要な児童の保護者に説明、同意を得て計画にも記載している。</li> </ul>